

HUMANATURE

KEEP THE PLANET COLD
AND THE PEOPLE ON IT WARM

地球を冷たく、住む人々を暖かく

CANADA GOOSE

本レポートについて

本年次レポートでは、特に明記されていない限り、2024年3月31日に終了した年度（本書では「FY24」と表記）の戦略、実績、地域社会との関係について述べています。数か所で、FY24と、2022年4月4日から2023年4月2日までのFY23を比較していません。現時点で可能な限り、サステナビリティ会計基準審議会（SASB）に準拠しています。将来の見通しに関する記述の詳細については、26ページをご覧ください。

受賞歴と評価

ファストカンパニーの「最も革新的な企業」に選出

カナダグースの、製品から永久化学物質を削減するという取り組みが評価され、Fast CompanyのMost Innovative Companies of 2024の1つに選ばれ、ファッションおよびアパレル部門で5位にランクインしました。

ポジティブラグジュアリーアワード

カナダグースは、Positive LuxuryのSocial Innovator of the Year in 2023（2023年社会革新者賞）に選ばれました。この賞は、ラグジュアリーブランド界において強力なリーダーシップを発揮し、社会貢献活動を行っている組織に贈られます。

グロッキーファッションアワード

私たちのHUMANATUREプラットフォームは、2023 Glossy Fashion AwardsでBest CSR Initiative（最優秀CSRイニシアチブ賞）を受賞し、サステナビリティ、包括性、パーソナライズされたショッピング体験に対する業界の新たな取り組みが称賛されました。また、「Fashion Brand of the Year（今年のファッションブランド賞）」と「Best In-Store Experience（最優秀店頭体験賞）」も受賞しました。

ファストカンパニーの「デザインによる革新」賞

私たちのカインドフリースが、素材の革新の限界を押し広げるプロジェクトを表彰するFast CompanyのInnovation by Design Awardsの素材部門のファイナリストに選ばれました。

カナダ小売業協会の小売業優秀賞

カナダ小売業協会の2024 Excellence in Retailing Awardsの環境リーダーシップ賞を受賞し、2023年にカナダで開設されたジェネレーションズに対するサステナビリティと妥協のない職人技への取り組みが評価されました。

最も革新的なブランドトップ10

カナダグースは、カナダグースジェネレーションズの開設もあり、2023 Vogue Business Indexの最も革新的なブランドトップ10にランクインしました（前年から15位上昇）。

目次

カナダグースでは、どのような状況にも耐え、細部まで観察し、長期的な視点で、地球を冷たく、住む人々を暖かくするための活動をしています。本レポートは、カナダグースのFY24の取り組みとその実績をまとめたものです。



素材

08



人々と地域社会

21



責任ある事業活動

17



製造と
オペレーション

11

会長兼CEO ダニー・リースからの メッセージ



この1年は、アパレル業界と当社のビジネスに変革をもたらし、課題と同時に有望な機会にも恵まれました。こうした変化を乗り越えていく中で、地球規模で起こっている、より広範な変化が思い起こされます。気候変動が私たちの世界を変えつつある今こそ、行動を起こす時です。

「地球を冷たく、住む人々を暖かく」という私たちの目的は、あらゆる決断の指針となります。過去5年間、私たちのチームの献身的な努力により、サステナブルインパクト戦略を通じて意義のある変化を実現し、予定より早く重要なマイルストーンを達成しました。

私たちは、より責任ある素材の調達をこれからも優先します。2021年に、Responsible Down Standard (RDS: 責任あるダウン基準)の認証を取得し、CG(カナダグース)のダウン充填施設の監査を毎年行っています。優先繊維および原材料(PFM)の目標を着実に達成しており、本年度は80%に到達し、さらに、製品のPFAS(有機フッ素化合物)不使用の取り組みを進めました。カナダで製造される製品の100%をPFAS不使用にできたことを大変誇りに思っています。

私たちは、バリューチェーン全体を通じて積極的にカーボンフットプリントを削減してきました。2025年までにネットゼロエミッションを達成することは単なる目標ではなく、ビジネスに不可欠な取り組みです。製造施設の天然ガスによる空調システム(HVAC)を電気によるシステムへの転換を始め、エネルギー効率の高いLED照明への切り替えを完了しました。また、本年度は、太陽光発電や湖の深層水冷却システムなどの再生可能エネルギー源を使用するLEEDプラチナ認証のビルに、新しくグローバル本社を移転しました。

私たちは、サプライチェーンの透明性を高め、信頼できるパートナーとこれまで以上に緊密に連携しています。本年度は、サステナブルアパレル連合(SAC)に加盟して4年目を迎え、SACのHigg Facility Environmental Module(Higg FEM:工場環境モジュール)とHigg Facility Social Labor Module(Higg FSLM:工場社会的労働モジュール)を使用して2年目となる本年度は、カナダ全土で所有および運営するTier 1の施設の環境および社会的労働の進捗状況を測定しました。

私たちは、私たちが暮らし、奉仕する地域社会のための活動に尽力し、情熱を注いでいます。本年度はカナダ北部全域で記録的な量の生地や資材を寄付し、リソースセンタープログラムの拡大を続け、パートナーのエア・ノースとともにイヌイットヌナンガットのヌナツィアプト自治地方で初のイベントを開催しました。

私たちのチームは将来に目を向け、世界に前向きな変化をもたらすというコミットメントに全力を尽くし、地球とそこに住むすべての人々にとって持続可能な未来を確保するために、常に限界を超える努力を積み重ねています。

Dani Reiss, C.M., OOnt
ダニー・リース
会長兼CEO

サステナブルインパクト戦略

私たちの戦略には、使用する素材、製造およびオペレーション、人々と地域社会、責任ある事業活動に関する計画的な目標が含まれています。進捗状況報告のすべての項目は現時点のものであり、特に明記されていない限り、2024年3月31日を示します。

重点分野	目標	目標年 ¹	FY24の進捗状況 ²
素材	2025 ⁴ 年末までにすべてのパッケージをより持続可能な ³ ソリューションに移行する	2025年末	98%
	当社が所有または管理 ⁵ するすべての製造施設および会社のオフィスにおいて、リサイクルできない使い捨てプラスチックの購入を終了する	2025年末	進行中
	カナダグースのカナダ国内の生産において、テキスタイルエクステンヂが指定する推奨繊維および原材料(PFM _s)を満たす素材の割合を90%にする	2025年末	80% ⁶
	カナダグースのブルーサイン [®] 認証を取得した生地 [®] の割合を90%に引き上げる	2025年末	88% ⁷
製造とオペレーション	Scope 1および2の排出量をネットゼロにする	2025年末	目標達成に向け順調に進行中 詳細については、12ページをご覧ください
	Scope 3の排出量を測定し、2024年までに目標を設定する	2024年末	FY23 Scope 3を計算し(91,113MTCO ₂ e)、基準年として設定完了 目標設定-進行中
	消費者保証後の全世界の廃棄製品 ⁸ の100%を転換する	2024年末	58%
	SBTi(科学的根拠に基づく排出量削減目標イニシアチブ)に提出し、承認を得る	2024年末	進行中
人々と地域社会	ポーラーベアーズインターナショナル(PBI)の調査・保護活動への支援を通じて、北極圏の保護を推進する	継続中	521,030カナダドル ⁹ 合計6,995,810カナダドル ¹⁰ をPBIに寄付

- サステナブルインパクト戦略では、分かりやすいように、会計年度ではなく暦年を基準として目標を設定しています。
- 小数点以下を四捨五入しています。
- より持続可能なパッケージングソリューションは、森林管理協議会(FSC)認証、リサイクル素材、またはリサイクル可能ないずれかとして定義されます。
- ポリ袋の在庫をすべて使い切り、FY24には非リサイクルポリ袋からリサイクル素材のポリ袋への移行を完了しました。
- FY24に、使い捨てプラスチックの廃止に向けた取り組みを再評価しました。小売店から使い捨てプラスチックを100%廃止することに成功したことを誇りに思っています。しかし、製造施設や会社のオフィスでこの目標を達成するには、さらに時間がかかることを認識しています。本年度は、2025年までにすべての製造施設とオフィスで使い捨てプラスチックを廃止することに重点を置き、戦略を変更しています。
- FY24のカナダ国内生産品の原材料の80%がPFM_sでした。
- 本年度は在庫を使い切ること(新しいものを購入しないこと)に重点を置いたため、90%の目標を達成できませんでした。
- この割合は、会計年度中に寄付およびリサイクルされた製品の数を反映しています。残りの消費者保証後の廃棄製品は、今後の転換活動に引き継ぐ予定です。
- FY24は、PBI製品の売上から484,855カナダドルをPBIに寄付しました。さらに、CG Givesを通じてマッチングギフトの企業寄付金として36,175ドルを寄付しました。
- 2007年以降のPBIへの生涯寄付総額です。

ジャケットのジャーニー





素材調達

私たちは、素材調達の環境および社会への影響を考慮し、推奨繊維および原材料(PFM_s)の使用に取り組んでいます。

80%

FY24のカナダ国内生産品の原材料の80%がPFMsでした

2024年に、製品のPFAS(有機フッ素化合物)不使用の取り組みが評価され、ファストカンパニーの「最も革新的な企業」の1つに選ばれました。

カインドフリースは、ファストカンパニーの「デザインによる革新」賞の素材部門のファイナリストにも選ばれました。

→ 詳細は9ページをご覧ください



衣服の生産

私たちは、製品とその製造方法に大きな誇りを持っています。製品の70%以上がカナダで製造されており、施設では主に再生可能エネルギーで電力が供給されています。

サステナブルアパレル連合(SAC)のメンバーとして、Higg工場環境モジュール(FEM)およびHigg工場社会的労働モジュール(FSLM)の評価を使用して、Tier 1カナダグース所有の施設を監査し、事業の持続可能性への影響を評価しています。

→ 詳細は19ページをご覧ください



お客様の使用

製品の流通を維持する取り組みの一環として、アメリカとカナダでカナダグースジェネレーションズを開設しました。このプラットフォームでは、お客様のカナダグースのアウトウェアと衣類を下取りし、中古品のオーセンティックなスタイル、アイコンックなヘリテージピース、限定アイテムを取り揃え、販売を行っています。

このプログラムを開始して以来、17,000点を超えるカナダグース製品を下取りしました。

私たちのアプローチは、一貫してスローファッションのひとつです。時間をかけて細部にまでこだわり、耐久期間や自然環境の試験に耐えられるように設計された高品質の素材を使用しています。しかし、ジャケットをどれだけ耐久性のあるものにしたとしても、着用期間の経過とともに摩耗や損傷が進みます。

私たちは、付加価値のある修理サービスに加えて、業界をリードする保証プログラムを提供しており、これによりジャケットは、製品寿命の耐用期間中、素材および製品の欠陥に対して完全に保証されます。保証チームは、製品をさらに改善し、経年による廃棄品を削減するために役立つ洞察を収集しています。

FY24では、保証プログラム、下取り品、アーカイブコレクションなどから6,000点を超えるカナダグースの中古品が北米で販売されました。

→ 詳細は18ページをご覧ください



製品寿命の延長

保証プログラムにより返品された製品を交換する必要がある場合、次のステップで、返品された製品を寄付してリユースできるか、または分解して資材をリサイクルできるかを判断します。

保証プログラムのパーカは多くは、リソースセンタープログラムを通じて寄付されます。これは、カナダ北部の人々に貢献する有意義な方法であり、廃棄されるはずだった製品を対処する責任ある方法でもあります。2009年以来、私たちはカナダ北部の25のコミュニティでリソースセンターイベントを主催したり、物資を寄付したりしてきました。

2023年には、リソースセンタープログラムが評価され、ポジティブラグジュアリーから「2023年社会革新者賞」に選ばれました。

FY24では、消費者保証後の廃棄製品の58%が転換されました。目標は100%転換ですが、総量は年によって変動します。これは、リサイクル、寄付、再利用など、さまざまな転換方法を行った結果です。残り42%の消費者保証後の廃棄製品は、次年度に繰り越され、転換されます。

→ 詳細は16ページをご覧ください

3,500 lbs

FY24に、Debrand社との提携により、約3,500ポンド(1.5トン)の繊維製品廃棄物をごみの埋め立て処理から転換することができました

素材



カナダグースでは、製品を通じてサステナビリティへの取り組みを示し、私たちの特徴である品質と機能性を犠牲にすることなく、環境への影響を軽減するために製品を革新し、進化させています。

素材調達



推奨繊維および原材料(PFM)を選ぶ理由

テキスタイルエクステンジの規格のPFMsとは、従来の生産方法に比べて環境および社会的持続可能性への影響が改善された繊維および原材料のことで

す。カナダグースでは、気候、自然、人、動物への影響が一貫して低減されていることを示す素材を選択しています。これには、リサイクル原料または有機原料を使用した追跡可能な原材料が含まれます。



80%
FY24のカナダ国内生産品の
原材料の80%はPFMsです

より良い、より安全な 原材料を選択

より良い原材料を選択する

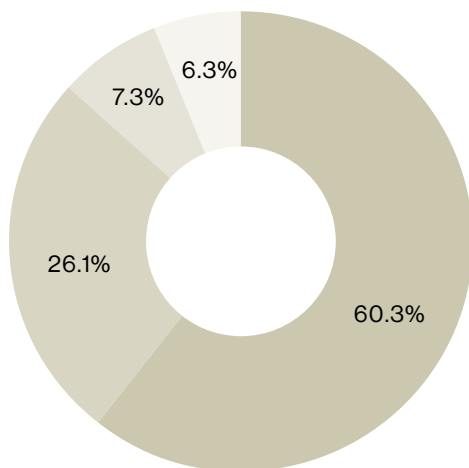
検証されたPFMsの使用を優先することで、リサイクル原料やオーガニック原料、その他の責任ある方法で調達された原料など、環境に優しい原材料から耐久性のある製品を作り上げています。

カナダグースはノンミュールジグウールの購入に取り組んでおり、FY24には、私たちのウールサプライヤーの100%がこれを宣言しました¹¹。

FY22より、カナダグースは、アヒルやガチョウのために、より良い進歩的な活動の基準を設定する、世界的に認められているレスポンスブルダウンスタンダード(RDS)の認証を受けています。第三者認証機関のRDSと連携することで、カナダグース製品に使用されているダウンとフェザーが責任ある調達がされているという信頼を構築しています。FY24では、製品に使用するために購入したダウンの100%がRDS認証を取得しました。

FY24では、海外生産用¹²に購入した革の98%以上が、レザーワーキンググループ基準に従って監査および認証されたサプライヤーから調達されました。これは、フットウェアやアクセサリを含むすべてのカテゴリーにおけるPFMsの取り組みを強調するものです。

PFMs¹³の内訳



- PFMsの混紡
- リサイクルポリアミド100%
- 新素材ポリアミド
- リサイクルポリエステル100%

11. ノンミュールジグ宣言はリサイクルウールには適用されません。

12. カナダ国内生産では革を使用していません。

13. 総体積をメートル単位で計算しています。



化学物質の使用を継続的に改善

当社は、ブルーサイン®やエコテックス®などの広く受け入れられている認証基準に準拠し、サプライチェーン全体にわたって化学物質、染料、仕上げ剤の責任ある管理を実践することを目指しています。大手の試験・検査・認証会社と協働し、すべての原材料が私たちの製品制限物質リスト(詳細はSASB Indexを参照)に適合しているかどうかを評価しています。

私たちのPRSLは、クラス最高の要件を保証するAFIRM(Apparel and Footwear International RSL Management Group) RSLに準拠しています。

環境への影響を抑えるために、2024年までに、製品のPFAS(有機フッ素化合物)不使用に取り組んでいます。

PFASは、これまで機能性アウターウェアの重要な要素でしたが、PFASは自然環境中に漏れ出しても分解されません。そこで、私たちは、製造するパーカの大部分に使用されているアークティックテック素材のPFAS不使用を実現しました。現在では、パラフィン、シリコン、ポリウレタンベースの化学的性質を利用して、PFAS不使用の撥水仕上げを実現しています。コレクションの幅広い素材にこれを使用しています。

100% PFAS不使用

カナダで製造される製品は、100% PFAS不使用です。2024年秋までには、ヨーロッパのサプライヤーが製造するすべての製品はPFAS不使用となる予定です。

私たちの製品を再考する

ダウン以外の断熱ラインの拡大

私たちは責任を持って暖かさを提供するために、新素材を新しい方法で使用するなど、常に革新的な方法を追求しています。FY24では、ダウン以外の断熱製品の品揃えを拡大し、断熱材としてテンセル™リヨセルを使用した新しいスタイルを5型追加しました。

アニマルウェルフェア(動物福祉)ポリシー

カナダグースは、動物由来の素材を含め、すべての素材の責任ある調達に尽力しています。動物に対する故意の虐待、飼育放棄、または悪意ある不当な苦痛や危害を与える行為を容認または許容しません。

私たちのアニマルウェルフェアポリシー

は、継続的な取り組みから得られた洞察とともに、アニマルウェルフェアと環境の持続可能性に関する最新のベストプラクティスと基準を取り入れるために、毎年見直されます。

テンセル™リヨセルを選ぶ理由

テンセル™リヨセルは、持続可能な方法で管理された森林から産出された木材パルプから作られた生分解性繊維です。これらの繊維の構造は湿気の吸収と放出を調節し、このスタイルの通気性と熱調節を特徴づけます。



製造とオペレーション



気候変動の影響は、永久凍土の融解からカナダ北部の氷河の後退まで、さまざまな形で目撃されています。また、私たちは地域社会、事業活動、環境をより良く保護するための道筋を見出しています。働き方を改善しながら、建物効率の向上、炭素源の削減、再生可能エネルギーの採用、廃棄物の削減、資源の有効活用という戦略を実行しています。

事業活動およびそれ以外の活動 における排出量の削減

Scope 1および2の排出量¹⁴

私たちは、建物効率の向上、再生可能エネルギー証書(REECs)、カーボンオフセット、リーダーシップの取り組みを通じて、ネットゼロ目標に向けて大きく前進しています。FY24は、Scope 1と2のGHG(温室効果ガス)排出量を前年度比で6%削減し、基準年

度のFY19を38%下回りました。

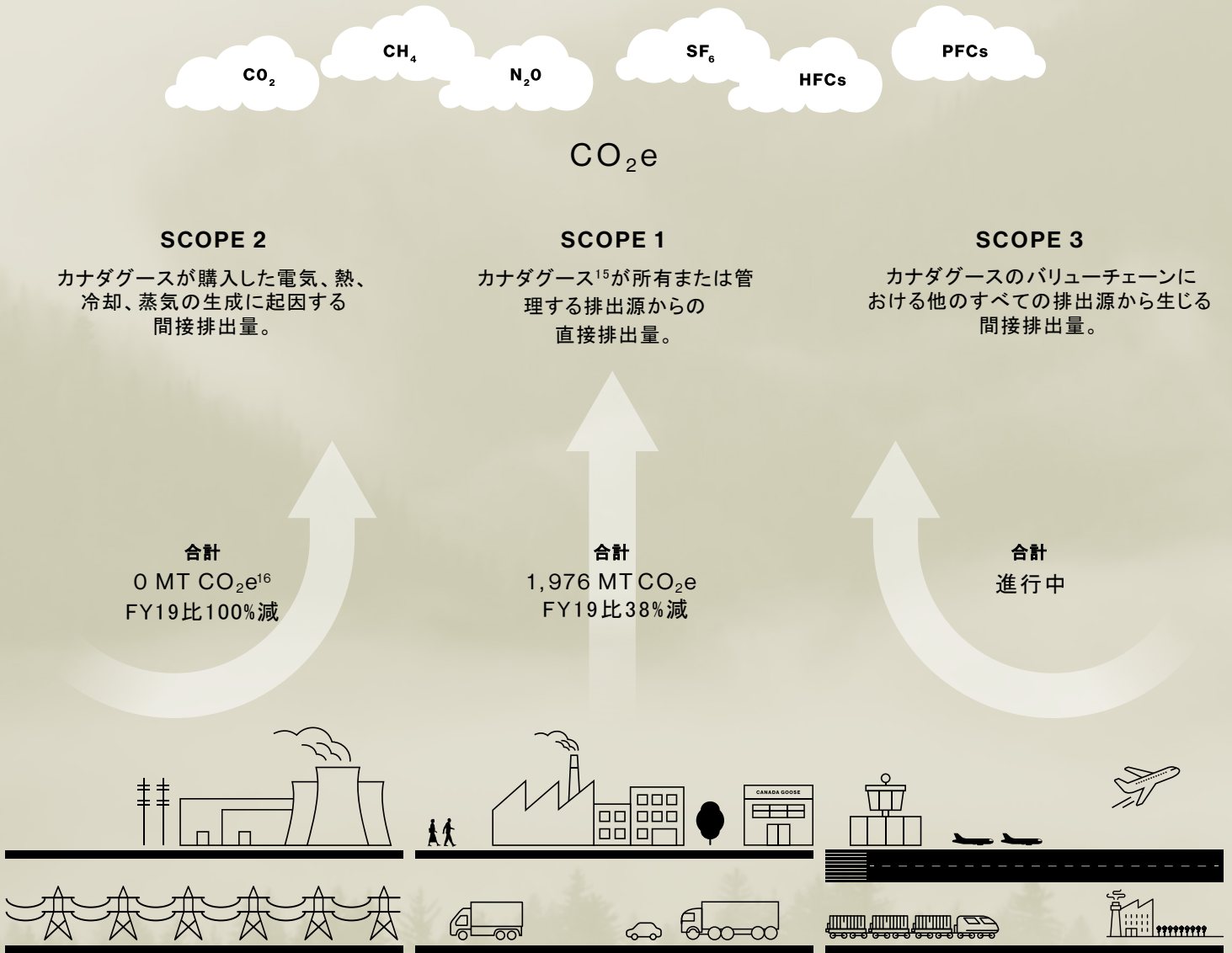
FY24に、建物効率の向上を優先課題として、カナダのスカパーロー(オンタリオ州)の製造施設にビル自動化システム(BAS)を導入しました。この自動化により、暖房および冷房設備の稼働時間が最適化され、この施設ではエネルギー使用量が前年比で21%削減され、CO₂排出量が18%削減されました。この試験導入の成功に基づき、他の施設にもこれを導入することを目指しています。

FY22に製造施設のLED照明の導入を開始し、FY24にはカナダの全製造施設でLED照明の導入を完了しました。来年度には、電力使用量の削減が見込まれます。

14. Scope 1には、カナダガスが所有または管理する排出源からの直接排出が含まれ(例: 炉での天然ガス燃焼に伴う排出)、Scope 2には、カナダガスが購入した電気、熱、冷却、蒸気の生成に起因する間接排出が含まれます。Scope 3の排出量には、カナダガスのバリューチェーンにおける他のすべての排出源から生じる間接排出量が含まれます。



FY24 温室効果ガス排出量



二酸化炭素換算値(CO₂e)とは、地球温暖化係数に基づいて、さまざまな温室効果ガスの排出量をメートルトン(MT)単位で比較するために用いられる指標です。カナダグースは、GHGプロトコル企業会計報告基準で定められたScope 1、2、3の定義に準拠しています。カナダグースは毎年、炭素排出量データを見直し、それは独立した第三者機関によって検証されています。

15. FY24にRECs(再生可能エネルギー証書)を購入し、Scope 2の排出量をゼロに削減することができました。RECsを考慮しない場合、Scope 2の排出量は2,461 CO₂eになります。

16. Scope 1には、カナダグースが所有または管理する排出源からの直接排出が含まれ(例: 炉での天然ガス燃焼に伴う排出)、Scope 2には、カナダグースが購入した電気、熱、冷却、蒸気の生成に起因する間接排出が含まれます。Scope 3の排出量には、カナダグースのバリューチェーンにおける他のすべての排出源から生じる間接排出量が含まれます。

炭素源を削減する取り組みの一環として、炭素排出量が最も多い製造施設の1つで大規模な空調システム（HVAC）改修プロジェクトに着手しました。この改修により、熱源を電化し、大量の炭素源の使用を抑えることになります。私たちの直営の製造施設で使用される電力の97%¹⁷は、再生可能エネルギー源から供給されています。このプロジェクトはFY24に開始され、FY25初めに完了する予定です。2025年末までに、オンタリオ州の他の2つの施設とウィニペグ（マニトバ州）の施設でも同様のHVAC改修を実施する予定です。

本年度、私たちは最先端の省エネ技術と屋上ソーラーパネルや湖の深層水冷却システムなどの再生可能エネルギー源を備えた、LEEDプラチナ認証のビルに本社を移転しました。

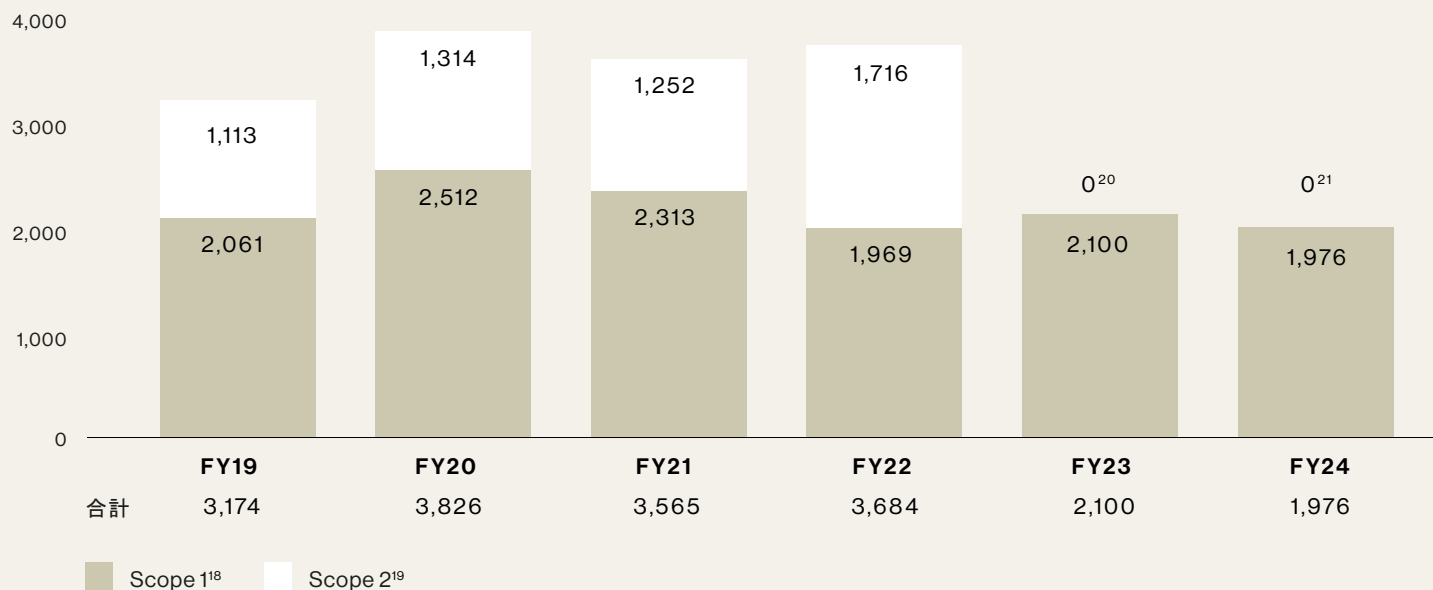


カナダグースが所有および運営するすべての製造施設にLED照明を完備

\$130万

FY24に施設からの炭素源を削減するために130万ドルを投資

Scope 1および2排出量の内訳（CO₂e、トン）



17. カナダエネルギー規制当局 - 2019年州および準州のエネルギープロフィール。

18. Scope 1の排出量は、カナダグースが所有または管理する排出源からの直接排出量です。

19. Scope 2の排出量は、カナダグースが購入した電気、熱、冷却、蒸気の生成に起因する間接排出量です。

20. RECsを考慮しない場合、FY23のScope 2の排出量は1,950 CO₂eになります。

21. RECsを考慮しない場合、FY24のScope 2の排出量は2,461 CO₂eになります。

FY24 REC(再生可能エネルギー証書)購入

主要電力

風力発電 水力発電 太陽光発電



**Parc éolien
NicolasRiou**
カナダ 11,841 MWh



Indian River Solar
アメリカ 1,659 MWh



**Findony Farm Solar
Holmsleigh Wind
Holmsleigh Solar**
イギリス 295 MWh



Svartisen Power Plant

アイルランド	75 MWh
イタリア	90 MWh
フランス	93 MWh
ドイツ	296 MWh
スイス	19 MWh
スコットランド	93 MWh



**Gansu Guazhou Beidaqiao
No.4 Wind Farm Project**
中国本土 2,189 MWh



宮城県住宅用太陽光発電導入によるCO₂削減
日本 135 MWh

RECプロジェクト

PARC ÉOLIEN NICOLASRIOU

このプロジェクトのプロモーターである NicolasRiou S.E.C. 風力発電所は、EDF Energies Nouvelles Canada、Énergie Éolienne BasSaintLauren、Régie intermunicipale Gaspésie-Îles-de-la-Madeleineのパートナーシップの成果であり、特別に優れた社会的なコンセンサスを示し、建設段階で最大400人の雇用を創出しています。3.3MWの風力タービン68基で構成され、総容量は224.4MWです。

GANSU GUAZHOU BEIDAQIAO WIND FARM

甘粛省瓜州県北大橋風力発電所は、中国の甘粛省にある201MWの陸上風力発電プロジェクトです。このプロジェクトでは489,636MWhの電力を生産し、年間314,640トンの二酸化炭素排出量(CO₂)を相殺します。

SVARTISEN POWER PLANT

スヴァルティセン発電所は、ノルウェーの Nordland(ヌールラン) 県Meløy(メロイ)のHolandsfjorden(オーラズフィヨルド)の先端にある山の中にあり、年間2,195.5GWhの電力を生産しています。スヴァルティセン発電所は、ノルウェーの129TWhの水力発電の生産に大きく貢献しています。

再生可能エネルギー証書への投資

Scope 2の排出量に対処するための取り組みの重要な要素として、再生可能エネルギー証書(RECs)の使用が挙げられます。FY23には、グローバルオフセットへの投資を維持しながら、RECsへの投資をグローバルに開始しました。FY24もこの取り組みを継続しました。私たちの戦略は本質的に地域に根ざしたものであり、私たちが協力する地域社会で最もプラスの影響をもたらす投資を優先しています。太陽光発電、風力発電、水力発電を中心に、北アメリカ、ヨーロッパ、アジアにわたるプロジェクトに投資してきました。環境にプラスの影響を与えるだけでなく、これらのプロジェクトがある地域社会にもプラスの社会的影響を与えるような投資を行っています。

カーボンオフセット

施設を具体的に改善してScope 1の排出量を削減するための措置を優先し、Carbonzero社と提携して、国際的な基準で認証された、第三者によって検証済みの高品質のカーボンオフセットを得ています。FY24では、Ontario Greenhouse Biomass to Energy Projectに投資し、Scope 1全体の排出量を200%オフセットしました。このプロジェクトはオンタリオ州リーミントンにあり、CSA認証を受けています。エネルギーを生成するために化石燃料を使用する代わりに、嫌気性分解するとメタン(CO₂よりもGWPがはるかに高い)を放出するバイオマスを燃焼させることで、全体的な環境への影響を軽減します。将来のメタン排出量を推定するために、このプロジェクトでは、40年間にわたる木材廃棄物の蓄積によるメタン生成の可能性を計算します。この将来を見据えたアプローチにより、時間の経過に伴うメタン放出を正確に予測することができます。

科学的根拠に基づく排出量削減目標 イニシアチブ(SBTi)

FY23に、SBTiに公的にコミットし、SBTiが推奨するタイムラインに従って目標を提出する意向を発表しました。当時、FY22のScope 3の排出量をベースラインとして使用することを計画していましたが、Scope 3の排出量の計算が初めての年だったため、データは通常の年を反映していません。

FY24では、データの信頼性が高いとされるFY23に、ベースライン計算の年度の変更を(環境・社会委員会の支援を得て)決定しました。そのため、FY23のScope 3の排出量を収集して本レポートで開示し、2024年末までにSBTiに提出する目標を準備する予定です。

製品寿命の 延長



廃棄物の削減

カナダグースの保証プログラム

私たちは、耐久性を考えられて作られた素材を使用して製品を生み出すことに大きな誇りを持っています。しかし、普段の着用による経年変化や偶発的な損傷により、損傷が生じることがあります。そのため、私たちは保証プログラムに加えて、付加価値のある修理サービスも提供しており、お客様は、さらにアウトドアでのアドベンチャーを続けることができます。

この保証プログラムでは、製品寿命の耐用期間にわたって素材および製品の欠陥に対して包括的に保証します。保証チームは、世界の5か所の保証センターですべての製品を綿密に検査します。製造上の不備による製品の不具合の場合、製品を無償修理、または当社の判断により製品を交換します。

保証プログラムにより返品された製品が修理不可能と判断され、交換が必要になった場合、「消費者保証後の廃棄製品」として保管し、責任ある管理方法を見出すことに取り組んでいます。各製品は、リサイクルまたはリユースに適しているかどうかを判断するための評価プロセスを経ます。修理と継続的な製品改良を通じて、保証の対象となる製品を大幅に削減する方法を模索し続けています。着用可能なアイテムのほとんどは、当社のリソースセンタープログラムを通じてリユースおよび寄付されますが、着用不可能で再使用できないジャケットは分解され、資材がリサイクルされます。

Debrand社とのパートナーシップ

Debrand社との協働は今年で4年目を迎えましたが、当社のカナダの消費者保証後の製品を廃棄物ヒエラルキー(Waste hierarchy)の廃棄物処理の優先順位に沿って、次の階層に進め、使用済みの製品を管理するためのサステナビリティの可能性を拡大し、非常に重要な役割を果たしています。このパートナーシップを通じて、カナダとアメリカで消費者保証後の製品のリサイクルとリユースを試行し、ダウンのリサイクルと、カナダ北部の4つのコミュニティ(イヌヴィアット、ヌナブト、ヌナビク、ヌナツィアブト)へ寄付を実施しています。FY24では、Debrand社と協働し、約3,500ポンド(1.5トン)の繊維製品廃棄物をごみの埋め立て処理から転換しました。

SCOPE 3 の排出量 (91,113 MT CO₂e)

FY23では、Scope 3の排出量の測定の実現に外部コンサルタントを採用しました。そのサポートを得て、FY23のScope 3の排出量を計算し、それを基準年としました。FY24のScope 3の排出量の計算を完了し、FY25にレポートすることを目指しています。

追加のScope 3の測定と削減の取り組みは、以下のとおりです。

01 サプライヤーエンゲージメント: CO₂排出量の削減は、すべての主要な調達プロジェクトにおける重要な意思決定基準です。私たちの目標は、Scope 3の計算を支出ベースのCO₂排出

量データの使用から、ベンダー提供のCO₂排出量データに切り替えることです。この取り組みの一環として、戦略的原材料サプライヤーに協力を得て、ベンダーが提供するCO₂排出量データを入手しています。

02 輸送と物流: 輸送・物流チームに提示された最初のScope 3の調査結果に基づいて、チームはアプローチを刷新し、初めて長期的な炭素イニシアチブ目標を含めるようになりました。

責任ある事業活動



私たちは高い基準を掲げ、事業活動の枠を超えて、消費者、従業員、ビジネス パートナー、サプライヤー、投資家、地域社会にどのような影響を与えるかを考えています。事業活動をどのように構成し、管理するかということと、地球とそこに住む人々を大切にすることの間には密接な関係があると考えています。

お客様の使用



二次流通の取り組み

ジェネレーションズ

FY23にアメリカでジェネレーションズを開設し、FY24にはカナダのお客様にもプラットフォームを拡大しました。ジェネレーションズは、お客様に、カナダグースの中古アイテムを下取りに出せる公認の再販プラットフォームを提供し、65年以上のアーカイブから取り揃えた、さまざまな有名なスタイル、アイコン的なヘリテージピース、憧れのコラボレーション、限定のヴィンテージアイテムを購入できる場を提供しています。



サステナビリティの進捗管理

組織全体にシチズンシップの文化が浸透しており、カナダグースの全従業員は、より持続可能な未来の追求に取り組んでいます。サステナビリティチームはこの取り組みの中核を担い、事業全体で、従業員、リーダー、役員と連携して、継続的に進歩し、最終的にサステナブルインパクト戦略に定められた戦略目標を達成できるよう努めています。サステナビリティチームは、四半期ごとに取り締役会の環境・社会(E&S)委員会に報告します。E&S委員会はFY22に設立され、サステナブルインパクト戦略を含む環境および社会に関する政策とプログラムへの継続的な取り組みの監督に関する責任を果たす上で取締役会を支援します。

130万人

ジェネレーションズの市場での最初の会計年度であるFY24に、130万人以上のお客様がウェブサイトに来訪されました

15,000人

1年間で、15,000人以上のお客様がジェネレーションズプラットフォームを利用して、カナダグースの中古アイテムを下取りに出されました

17,000着

その結果、17,000点以上のカナダグースの高品質なピースに、第二、第三の人生を送る機会が与えられました

取締役会

環境・社会(E&S)委員会

コーポレートサステナビリティ
チーム

衣服の生産



サプライヤーとの緊密な連携

定義

Tier 1: 製品の製造
(カナダグースが所有・運営する工場と、直接取引のある製品の製造メーカー)

Tier 2: 原材料の生産

Tier 3: 原材料の加工

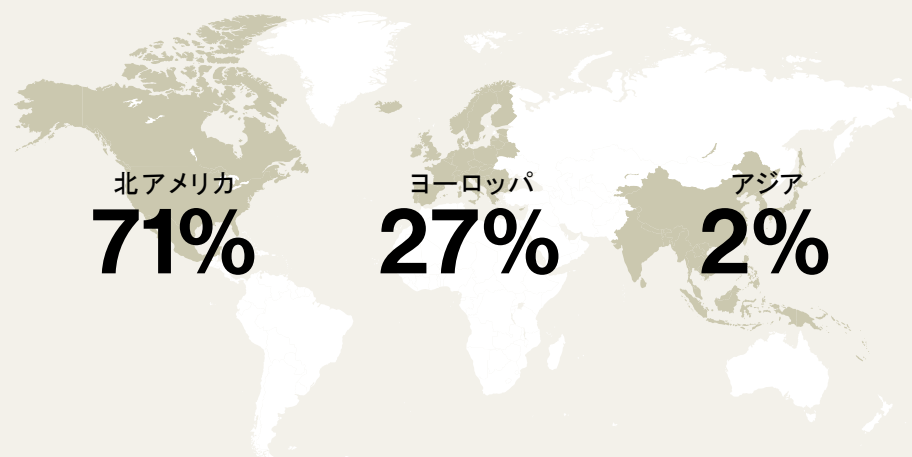
サプライヤーエンゲージメント

私たちはサプライチェーンのパートナーと築いてきた関係を大切にしており、当社の基準を満たすだけでなく、プロセスを継続的に改善し、より安全で包括的かつ責任ある職場を推進するよう奨励しています。本年度は、さらに一歩踏み込み、FY25に緊密に連携していくサステナビリティ戦略サプライヤーとして原材料サプライヤー6社を特定しました。これにより、当社の持続可能性への取り組みをより深く浸透させることができ、将来の目標を同じくし、それぞれのサプライヤーの持続可能性への取り組みが、当社の取り組みを補完することを確実にすることができるようになります。

私たちのソーシャルパフォーマンスプログラムの重要な側面は、サプライヤー行動規範に準拠したサプライヤーの監査です。すべてのTier 1サプライヤーは、当社のソーシャルパフォーマンスプログラムに参加しており、Tier 2およびTier 3サプライヤーも引き続き参加しています。プログラムの一環として、サプライヤーには、当社の行動規範に署名し、必要に応じてサプライヤーの自己評価、第三者による社会的評価、是正措置計画の提出とレビューを行うことを求めています。

私たちは、継続的な監視、自己評価、第三者による評価を通じて、サプライヤーとのオープンな対話を維持し、責任ある製造を確保しています。

地域別総生産数の割合



本年度は、サステナブルアパレル連合(SAC)に加盟して4年目を迎え、SACのHigg Facility Environmental Module(FEM:工場環境モジュール)とHigg Facility Environmental Module(FSLM:工場社会的労働モジュール)を使用して2年目となる本年度は、カナダ全土で所有および運営するTier 1の施設の環境および社会的労働の進捗状況を測定しました。これらのツールを使用することで、主要な社会的および環境的サステナブルインパクト戦略の目標の進捗状況を追跡できます。

Tier 1カナダグース施設でFEMとFSLMを完了することで、環境および社会的労働に関する情報開示の現状と、改善方法についての洞察(および第三者による検証)が得られます。

当社独自のTier 1カナダグース施設で実施されたHiggモジュールに加えて、サプライチェーン全体で次のHiggが活用されています。

- Tier 1~3サプライヤー施設の32%がHigg FEMを導入しています
- Tier 1~3サプライヤー施設の23%がHigg FEMを完了しました
- Tier 1~3サプライヤー施設の32%がHigg FSLMを導入しています
- Tier 1~3サプライヤー施設の15%がHigg FSLMを完了しました

詳細については、SASB(米国サステナビリティ会計基準審議会)Indexをご覧ください。

HIGG施設/工場環境モジュール(FEM)

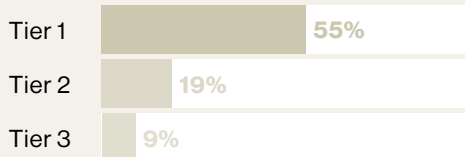
FEMでは、自己評価と検証のプロセスを通じて、廃棄物、廃水、排気、化学物質管理など、施設レベルでさまざまな環境影響を測定することができます。本年度と昨年度の間で、施設の平均スコアは、主にデータ収集の改善により8%向上し、すべての施設で全体的な改善が見られました。

HIGG施設/工場社会労働モジュール(FSLM)

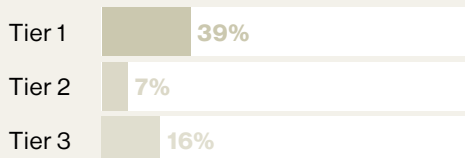
Aソーシャルパフォーマンスプログラムの一環として、当社の施設が社会的労働条件に関して現地の法律および業界のベストプラクティスに従っていることを確認するためにFSLMを活用しました。FSLMは、労働環境基準統合プログラム(SLCP)フレームワークを使用して、求人と雇用、労働時間、賃金と福利厚生、労働者の待遇、安全衛生を評価します。本年度と昨年度の間で、施設の平均スコアは1%向上し、ほぼすべての施設で全体的な改善が見られました。

サプライヤーの所在地²²

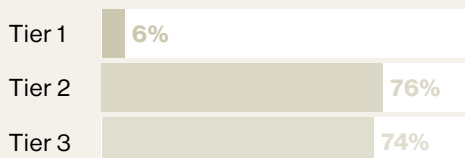
北アメリカ



ヨーロッパ



アジア



人権保護への取り組み

私たちの人権の取り組みは、日々の事業運営およびサプライチェーン全体において、直接的または間接的にカナダゲースと関わるすべての人の基本的人権を尊重し、保護するという私たちの取り組みを概説しています。従業員、ベンダー、ビジネスパートナー、世界のサプライチェーンで働く人々、そして私たちが事業を展開する地域社会など、私たちの事業が影響を与えるすべての人々の権利を擁護します。これは当社の事業にとって非常に重要であり、目指しているポリシーは定期的に更新しています。

すべての人々を尊重する

人権に関する取り組みに概説されているように、すべての個人を尊厳と敬意を持って接することに真に取り組んでいます。職場における暴力およびセクシャルハラスメントに関するポリシーと、ビジネス行動規範および倫理規範を制定しており、雇用のあらゆる側面において公正な処遇を保証し、あらゆる形態の差別を撤廃しています。私たちのサプライヤー行動規範は、国際労働機関(ILO)条約

に基づいており、工場やパートナーを含むサプライチェーン全体における労働条件と環境責任の基準を定めています。この規範は、強制労働、人身売買、児童労働を含むあらゆる人権侵害を禁止しています。

苦情がある場合、当社の内部告発者ポリシーにより、従業員と第三者は報復を恐れることなく、秘密裏に匿名で非倫理的な行為を報告できます。苦情は、上司に相談したり、関係する部門長に直接提出したり、第三者の内部告発ホットラインを通じて報告したりすることができます。

毎年、主要な企業方針、安全衛生、内部統制などに関する研修を従業員に提供しています。これらの包括的なトレーニングプログラムにより、従業員は、倫理的行動、人権、データセキュリティへの取り組みを遵守するための知識と手段を身に付け、すべての個人を尊重しサポートする職場環境を育むことができます。

²² これは、各地域のTier別のサプライヤーの総数に基づいています。

人々と地域社会



HUMANATUREの中核は人間関係です。私たちは、事業全体にわたり、また、それ以外の場面でも、敬意と配慮をもって真のつながりを築くことに重点を置いています。包括的な職場環境の促進、従業員の育成の支援、個性の尊重、そして人間と自然の間の溝を埋めることを優先しています。

従業員とのエンゲージメント

カナダグースは唯一無二の存在であり、私たちのチームの情熱、専門知識、信頼性は私たちの原動力です。その中心となるのは、従業員が独自の可能性を追求し、成長できるように支援することです。私たちは、何か新しいことに挑戦し、学び、有意義で影響力のある仕事をするために必要な自由とリソースを提供します。起業家精神、不屈の精神、情熱、革新、信頼性という私たちの中核となる価値観を共に体現しています。

4,462²³

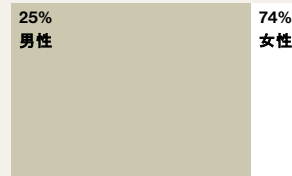
従業員数

多様性、公平性、包括性の推進

多様性、公平性、包括性への取り組みの一環として、教育、人とのつながり、コミュニティを通じて帰属意識を育むよう努めています。これをサポートするために、FY24を通じて一連のイベント、講義、ワークショップ、トレーニングを開催しました。

黒人歴史月間: 黒人歴史月間を祝して、トロント本社にMasai Ujiri (マサイ・ウジリ) 氏をお迎えし、Dani Reiss (ダニー・リース) との談話会を開催しました。マサイ氏は、NBAのトロント・ラプターズの副会長兼社長、ジャイアンツ・オブ・アフリカの共同設立者であり、カナダグースの長年の友人でもあります。マサイ氏とダニーは、友情関係、慈善活動、そしてリーダーシップの地位における疎外されたアイデンティティの表現について話し合いました。

従業員の男女比



無回答 / ノンバイナリー = 0.001%

私たちは、チームメンバー一人ひとりのユニークな経験が、周囲の世界に対する理解を深めると信じています。尊敬はこの信念の核心です。文化的感性、職場でのハラスメント、アクセシビリティについての理解を深めるために、年間プログラムに、全従業員に必要な、より正式な教育を追加しています。

カナダグースは、このイベントのために、Cultiv8、Laz Catering、Knead it Bakedなど、カナダの地元の黒人経営者の企業とも提携しました。私たちは、より包括的な社会の実現に役立つ対話の余地を作り、この目標を共有するパートナーと協働することに取り組んでいます。

国際障害者デー: 国際障害者デーにあたり、受賞歴のある起業家であり、元カナダ代表の体操選手であるTaylor Lindsay-Noel (テイラー・リンゼイ・ノエル) 氏をお迎えし、カナダグースとの討論会を進行いただきました。テイラー氏は2008年に悲惨な事故に遭い、首から下が麻痺になりました。彼女は勇気と不屈の精神で、起業家、モチベーションスピーカー、障害者権利活動家として新たな道を切り開きました。テイラー氏は私たちに、彼女の歩み

と障害者支援の分野における活動について語ってくれました。

全国先住民族月間: カナダの全国先住民族の日と全国先住民族歴史月間に、CultureAllyと共同でワークショップを開催しました。このセッションでは、歴史論文と人種差別政策が先住民に及ぼす永続的な影響について探求しました。

カナダのインディアン法、先住民寄宿学校、世代間トラウマを通じて、歴史がどのように現代の影響につながっているかを探りました。また、個人の行動をより包括的にし、より良く、さらに真の協力者となり、現在繁栄している先住民コミュニティを祝福するにはどうすればよいかについて、さらに深く掘り下げました。

参加者はセッションから次の見識を得ました。

- カナダとその多様な民族の先住民の歴史
- 不公平な政策が今も存在していることの影響と、先住民コミュニティへの現代の影響
- 先住民文化を支援し、祝福するための協力者としての方策

23 2024年3月31日現在の人数です。

プライド月間:プライド月間を祝して、ライター、活動家、作家のCicely Belle Blai (シシリー・ベル・ブライン)氏をお迎えし、当社のグローバルチームとのバーチャルディスカッションを開催しました。

シシリー氏は、社会におけるクィアの人々の実体験について、そしてプライド月間がいかに多くのアイデンティティが含まれる祝祭であるかについて語りました。イベントの質疑応答では、クィアコミュニティにおけるインターセクショナルリティ、アクティビズム、シジェンダー環境におけるクィアの人々のための包括的な空間の創出などについて触れられました。

従業員エンゲージメント

カナダグースでは、従業員が毎日自分らしく働ける、包括的かつ公平な労働環境の構築と維持に積極的に取り組んでいます。しかし、幸福感は職場だけにとどまらないことを知っています。そのため、従業員の生活のあらゆる側面をサポートするために、柔軟な医療補助、ウェルネスプログラム、金融利得を提供しています。さらに、従業員全員が追加のサポートを使用できるようになりました。10月10日の世界メンタルヘルスデーに、ウェルネス全般に関するさまざまなテーマについてのオンデマンドのコンテンツと専門知識を提供する、新しいグローバル従業員福利厚生、LifeSpeakを開始しました。

FY24には、従業員満足度への取り組みを強化するために、年次エンゲージメントサーベイから年に複数回のパルスサーベイに移行しました。これにより、タイムリーなフィードバックを収集し、進捗状況と傾向を追跡し、コミュニケーションを強化し、アクションプランをカスタマイズできるようになります。

また、パフォーマンス管理へのアプローチを全面的に見直し、目標を達成するためにどのように協力するかを改善する機会も見出しました。

当社独自の文化では、定期的なレビューとは異なるアプローチが必要であることを認識し、ビジネス全体でより優れた表現力を提供するピアツーピア評価プラットフォームであるCONFIRMに移行しました。

新しいパフォーマンス管理プラットフォームの導入

新しいパフォーマンス管理ツールでは、私たちの働き方の側面をより深く分析することで、組織内で人々が与える実際の影響を明らかにします。具体的には、協力し合い、刺激し合い、互いにサポートし合う能力です。よりシンプルで公平なプロセスを追求し、これまでの一対一のレビューではなくピアツーピア評価を使用することで、データに基づいて各人の真の可能性をより正確に把握しています。

地域社会とのエンゲージメント

リソースセンタープログラムを通じた地域社会への働きかけ

15年にわたり、私たちはパートナーの航空会社と協力して、カナダ北部の遠隔地にある先住民コミュニティにカナダグースの生地と資材を無料で届けてきました。この取り組みを通じて、生地、裏地、ボタン、ファスナー、装飾パーツなどを送り、コミュニティで現代の技術的な素材を用いて伝統的な縫製が続けられるようにしています。

このプログラムでは、起業の機会を創出し、先住民の縫製の職人技と伝統を称えています。2009年以来、25件のリソースセンターイベントや資材の寄付を支援してきました。

Nunatsiavut Group of Companies (ヌナツィアプト・グループ・オブ・カンパニーズ)の輸送パートナーの支援を受けて、本年度はプログラムをニューファンドランド・ラブラドール州北部に拡大し、イヌイットヌナンガットのヌナツィアプト自治地方で初のリソースセンターイベントを開催しました。地元のコミュニティのメンバーと慈善団体のイヌイット・タピリット・カナタミと協力して行いました。

FY24では、パートナーのエア・ノースと協力して記録的な量の生地や資材を送り、北西部カナダへの支援活動をさらに拡大しました。ノースウェスト準州内の5つの新しいコミュニティに到達し、ユーコン準州のホワイトホースとオールドクローに追加の寄付を行いました。

カナダグースがSanjiangyuanで生物多様性を支援するプロジェクトを開始

FY24では、Shan Shui Conservation Center (山水保護センター。中国)と提携し、Sanjiangyuan National Park (三江源国家公园。中国青海省の南部) 自然体験およびコミュニティエンゲージメントプロジェクトを開始することを発表しました。この複数年にわたるプロジェクトは、生物多様性の保護を支援し、人間と自然の共生を促進することを目的としています。同センターは、生物多様性の監視と研究、地域開発、政策研究、パブリックエンゲージメントを通じてこれを行っています。これはカナダグースにとって、カナダ国外で、この規模での初めての企業の社会的責任プロジェクトであり、私たちのHUMANATUREプラットフォームの拡大と、私たちが住み、事業活動しているコミュニティを支援するというコミットメントを示すものです。





チャーチル 社員旅行

チャーチル(マニトバ州)は、カナダグースの長年のパートナーである非営利団体の自然保護団体、ポーラーベアーズインターナショナル(PBI)の本拠地です。同団体の使命は、ホッキョクグマと、その生存に欠かせない海氷を保護することです。PBIは私たちと同じようにカナダ北部を愛しており、私たちはPBIの活動に深く関わっています。2007年以来、カナダグースはPBIの保護活動と世界的な支援活動のために約700万ドルを調達してきました。

本年度は、世界中のカナダグースの従業員から8名が、それぞれの地域社会に与えた影響に基づいて、チャーチルへの旅行に選ばれました。この旅行でPBIの調査員やスタッフと交流し、ホッキョクグマを自然環境の中で観察する機会となりました。

APAC(中国)、EMEA(フランス)、北米(カナダとアメリカ)の小売および企業チームのメンバーが参加しました。

チャーチル滞在中、従業員は地元の小学校で朝食を提供するなど、地域社会に貢献する新たな方法を見出しました。

ハイライト:

- 参加した従業員全員が、この旅行によって「地球を涼しく、住む人々を暖かく」という会社の取り組みに対する理解が深まったと語っています。
- また、今回の旅行で、カナダグースと、その価値観と目的に対して、つながりが強まったとも話してくれました。

「この旅行は、本当に一生に一度の経験となりました。心から感謝しています。最適な旅程で、すべての場所や体験が、熟慮して選ばれたのだと感じました。」

「持続可能性だけでなく慈善活動にも誇りを持っている会社で働いていることは知っていましたが、チャーチルに行くことができたことで、その理解が新たなレベルに達しました。」

CG Gives

慈善寄付プログラムでは、従業員が世界中の登録慈善団体を選択して寄付やボランティア活動を行う自由が与えられています。引き続き、各年度に従業員1人あたり2,500カナダドルを上限に、従業員の寄付と同額を慈善団体に寄付しています。固定給従業員には、希望する非営利団体でボランティア活動を行うために年間3日間の有給休暇が与えられます。時間給従業員が登録慈善団体に個人的な時間をボランティアとして提供する場合、カナダグースは従業員1人あたり1時間あたり20カナダドルを登録慈善団体に寄付します。

慈善団体のイヌイット・タピリット・カナタミやポーラーベアーズインターナショナルなど、カナダグースが支援する団体への寄付については、従業員の寄付金を5,000ドルを上限に、その寄付金の倍額を寄付しています。

本年度は、CG Givesを通じてPBIに寄付された従業員の寄付と会社からの寄付が記録的な年となり、小売チームは、チーム朝食会、ポットラック(持ち寄り)パーティー、ペイントパーティー、リサイクル活動を通じて資金を集めました。

チャーチル社員旅行の資格の一部として、従業員に地元の慈善団体でボランティア活動を行い、CG Givesに活動時間を記録することを奨励しました。このインセンティブを通じて、全地域(NA、EMEA、APAC)でボランティアの参加が増加しました。

79%

ボランティア活動時間の前年比増加

176%

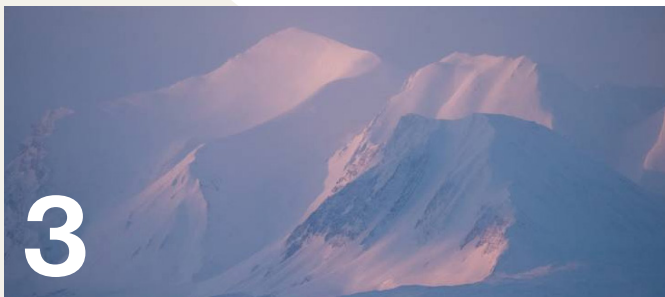
ボランティア数の前年比増加

救援活動支援のための寄付

私たちは、世界的な事象に対応して全力を尽くすことの重要性和、有意義な変化をもたらす上で私たちの事業活動が独自の立場にあることを理解しています。私たちのオンラインプラットフォームCG Givesにより人道的危機に対応し、数分以内に募金キャンペーンを開始することができ、また世界規模で展開しているため、衣類や生地をすぐに届けることができます。

中国本土の甘粛省で発生した地震を受けて、私たちは被災者に2,000枚以上のジャケットを寄付しました。また、石川県の地震後の日本の救援活動の支援、カナダ西部の山火事の被災者の支援、中東での救援および人道的活動の支援などの、さまざまな団体への従業員募金キャンペーンも立ち上げました。

カナダグース PBI FY24資金調達活動



ホッキョクグマに関するデータ収集と、巣穴で暮らすホッキョクグマの家族に必要な状況の理解を深めるために、北極圏のノルウェー領 スヴァールバル諸島の巣穴に遠隔カメラが設置されました。

PBI の科学者やその他の専門家が主催するTundra Connections (ツンドラコネクションズ) のインターネット放送とライブチャットには、参加者が世界中からアクセスしました。



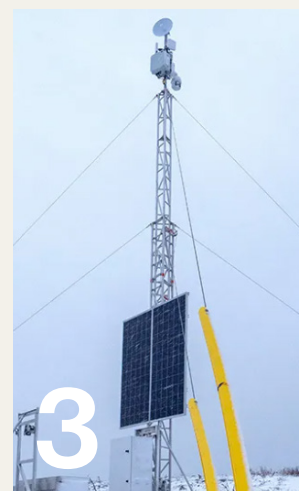
特定のCO₂排出量と北極圏の水結しない日数との相関関係を実証するPBI主任研究員Steven Amstrup (スティーブン・アムストラップ) 博士の論文を含む研究に資金提供が行われました。



動物園、野生動物公園、水族館が、PBIのクライメートアライアンスプログラムに参加しました。これらの機関は、教育と奉仕活動を通じて、政策に影響を与え、公共の奉仕活動に従事し、野生のホッキョクグマでは実施不可能な調査プログラムに参加します。



世界中のメディアによる報道を通じて、ホッキョクグマ、海水、気候変動に関する正確で科学的根拠のある事実が人々に伝えられました。



ポーラーベアーズインターナショナル アイスハウス

ポーラーベアーズインターナショナルは、約10年にわたりスヴァールバル諸島でホッキョクグマの巣穴の調査を行っています。この地域は地球上で最も急速に温暖化が進んでいる地域の一つであり、海水が急速に減少しています。PBIは、スヴァールバル博物館と協力し、カナダグースから一部資金提供を受けて、新しく、季節限定の案内センターのPolar Bears International Ice House (ポーラーベアーズインターナショナル アイスハウス) を設立しました。この小規模の興味深いスペースでは、訪問者に、この地域のホッキョクグマ、海水の減少、気候変動への緊急の取り組みの必要性について学ぶ機会が提供されます。



新しいレーダーシステムを試験運用し、接近するホッキョクグマを検知し、北部のコミュニティに警告しています。早期検知により、住民は騒音発生装置や照明弾などの非致死性の抑止力を使用してホッキョクグマを安全に追い払うことができ、ホッキョクグマと人間の両方への危害を防ぐことができます。

本レポートについて

将来の見通しに関する記述

本書には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実や将来の実績を保証するものではありません。したがって、これらの将来の見通しに関する記述は、当社の事業の将来、将来の計画および戦略、ならびにその他の将来状況に関する当社の現在の見解、予想および前提に基づくものです。これらの記述は、「予期」、「予想」、「予測」、「期待」、「計画」、「可能性」、「見込み」、「決意」、「確信」、「評価」、「目標」、「対象」、「目的」、「プロジェクト」等の語句の使用によって識別できますが、必ずしもこれらの言葉を含むとは限りません。これらの将来の見通しに関する記述には、過去の事実以外の事項が含まれ、特に当社のサステナビリティ戦略、排出量・エネルギー消費量と目標、環境や社会貢献に関する業界の動向に関する予想、当社の事業計画や目標などに関する意向、見解、または現在の予想に関わる記述が含まれています。また、これらの記述は将来起こりうる出来事に関連するため、リスクや不確実性を含んでいます。

適用される前提、リスクおよび不確実性には、特に、本書を通じて特定されるリスク、2024年3月21日に終了した年度のForm 20Fの年次報告書の「リスク要因」の見出しで特定されるリスク、ならびに当社が証券取引委員会やカナダの各州および地域の証券委員会または同様の証券規制当局に提出する、その他の情報などがあります。この文書に含まれる将来の見通しに関する記述は、合理的と判断する前提に基づいていますが、前提が実現しなかった場合、科学技術の発展、サステナビリティ戦略の進展、炭素市場の変化、政府規制の改定、または事業環境の変化により、目標および公約の達成を含む実際の結果や展開が、将来の見通しに関する記述の内容や示唆と大きく異なる可能性があることをご留意ください。また、当社が現在認識していない追加的な影響が生じる可能性もあります。このような追加的な影響は、当社が直面する経営及び事業上のリスクを拡大するものであり、本書中の将来の見通しに関する記述をご覧ください。これらのリスクを考慮いただく必要があります。また、仮に本書に含まれる将来の見通しに関する記述と一致する結果や展開が得られたとしても、それらの結果や展開がその後の結果や展開を示すものではない可能性があります。その結果、本書に記載された当社の将来の見通しに関する記述の一部または全てが不正確であることが判明する可能性があります。また、いかなる将来の見通しに関する記述も、将来の結果を保証するものではありません。さらに、私たちは、新たなリスクがしばしば生じる、高度な競争と急速な変化の中で事業を展開しています。当社の経営陣がすべてのリスクを予測することは不可能であり、また、あらゆる要因が事業に与える影響や、どんな要因や組み合わせが原因で、将来の見通しに関する記述に含まれるものと、実際の結果が大きく異なる可能性があるかを判断することはできません。皆様には、当社の将来の結果が予想と大きく異なる可能性があることをご理解いただいた上で、本書および本文中で言及している文献をご覧ください。本書における将来の見通しに関する記述は、この文書の日付時点のものであり、当社はこれらの記述を更新または修正する義務を負うものではありません。



LEARN MORE ABOUT SUSTAINABILITY AT CANADA GOOSE:
[CANADAGOOSE.COM/SUSTAINABILITY](https://canadagoose.com/sustainability)

COPYRIGHT © 2024 CANADA GOOSE INC.